

事業者温室効果ガス削減計画書概要（第二計画期間）

1 事業所の概要

事 業 者 の 名 称	合同会社杜の都バイオマスエナジー	
事 業 所 の 名 称	杜の都バイオマス発電所	
事 業 所 の 所 在 地	宮城県仙台市宮城野区蒲生4丁目1番地1	
主 た る 事 業	電気業	
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者
		条例第15条第1項に該当する一般事業者
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	<p><サステナビリティ基本方針></p> <p>・当社は、当社が掲げるミッション（経営理念）の遂行により、社会のサステナビリティ向上に貢献してまいります。</p> <p>・当社は、ひとつひとつの企業活動において、持続可能なあり方を追求します。特に、「安全安心」な「共存共栄」の事業を長期に運営していくことを志向している当社にとって、事業の成立・発展には、多岐に亘るステークホルダーの皆さまとの協業が不可欠です。</p> <p>・当社ではコミットメント（経営原則）として「地球」「地域」「顧客」「株主」「社員」という主要ステークホルダーごとの約束を掲げています。</p>	

2 温室効果ガスの削減目標等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2025 年度	基準排出量	1,042 t-CO2	基準原単位	0.001944
	目標年度	2025 年度	目標排出量	0 t-CO2	目標原単位	0
			削減率	100.00 %	削減率	100.00 %
			非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	目標設定の考え方	弊社は木質由来の燃料をもとにバイオマス専焼の発電事業を営んでおり、売電運転中は化石燃料を使用しません。（定検期間中（約22～25日程度/年）やトラブル等による発電停止中は買電が発生し、再稼働時（ごく短期間・数回/年のみ）では重油を使用します）よって、定常運転を継続することが、温室効果ガス排出の低減・抑制につながる手段であり、目標としています。 <補足> 弊社は、カーボンニュートラルの実現に向けて、引き続き環境に配慮した燃料調達を徹底しています。具体的には、国が定めたガイドラインを遵守し、第三者認証を通じて燃料の合法性、持続可能性、トレーサビリティが確保された燃料のみを調達しています。これに加え、当社独自の「バイオマス燃料のサステナブル調達方針」を定め、主要なサプライヤーに対する調査やヒアリングを定期的に実施することで、この方針が満たされていることを確認しています。				

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施計画	基準年度実施率	96 %	目標年度実施率	96 %
	項目			実施年度
選択対策の実施計画	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）			実施済
	蒸気トラップの管理			実施済
	工業炉の断熱性能維持管理			実施済
	圧縮空気系統の保全管理			実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理			実施済
	窓の断熱性向上			実施済
	再生可能エネルギーの導入			実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入			実施済
その他の対策の実施計画	項目	具体的な取組内容		実施年度
	環境教育・学習の実施（従業員以外を対象にしたもの）	一般企業および諸団体等の見学者約700名（24年度実績）を受入れし、バイオマス発電事業の説明と共にCO2排出削減に対する環境教育も実施。発電の仕組みやカーボンニュートラルについてわかりやすく解説を行い、見学者の質問に直接答える時間も設け、双方向の対話を通じて環境意識の向上に貢献しています。		実施済